

演劇ユニットマッチ箱プロデュース

めくらぶんど

川村光夫・作

《岩手を舞台にした名作》

時は、昭和40年代のおわり。

雪に埋もれる一軒の農家…

爺さまのもとに、婆さまが

現われるが、実は…さらに

そこに一人の男がやって来る。

しかし、その男も訳ありで。

戦後、日本は何を

手離してきたのだらうか



演出 遠藤真弓

～スタッフ～

音響 牧野内美樹・牧野内知樹

照明 水落 守・伊藤翔平

道具類 水落 守

制作 伊藤寿美子・松下智富美

～キャスト～

爺さま 牧野内俊司

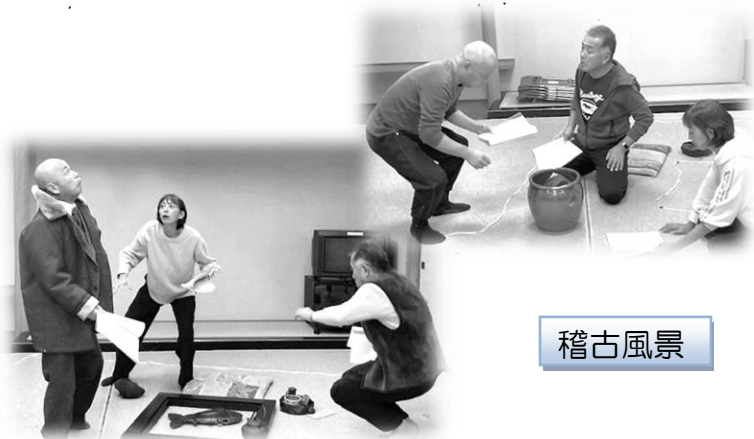
(劇団 Shootingstar)

婆さま 遠藤真弓

(演劇ユニット・マッチ箱)

役人 岩岡信行

(信州松本松深会)



稽古風景

劇中で使われることば

- ベえっこ・・・少し
- 肝が床返り・・・肝が寝返り
- きちゃこい・・・小さい ○土路(どろ)・・・道路
- 涙水(なんだみず)・・・涙
- おがして・・・成長させて
- めぐりざけっこ・・・濁酒(どぶろく)
- ぞっぱり・・・強情張り
- 周章だく(あわだく)・・・あわてる
- 日手間取り・・・日中に労働すること
- がぞれる・・・しょげる
- 横座・・・上座 ○おんすこ・・・次男三男
- やざない事・・・悲しい事